

栃木県東部の市貝町やその周辺には、絶滅危惧種のタカ、サシバが数多く生息するとともに、豊かな里山の景観や生態系が維持されています。日本野鳥の会会長で、コウノトリファンクラブの会長でもある柳生博さんと一緒に、この地域における里山やサシバの保全、農業との共存、「サシバの里」づくりについて、考えてみませんか。



日時

2012年

1月28日 土

参加費無料
申込不要

13:00~17:00 (12:30開場)

会場

市貝町町民ホール

栃木県市貝町上根1577
市貝温泉近くの市貝町立図書館 (0285-68-4380) となり
※電車の本数が少ないため、車での来場をお勧めします。
(真岡鉄道「市塙」駅下車、タクシーで10分)

■基調講演 13時15分~14時15分

「里山の生き物の多様性とサシバの生態」

酒井すみれ (東京大学大学院生物多様性科学研究室特任研究員)

■活動報告 14時25分~14時50分

「市貝町におけるサシバの保全活動」

野中 純 (オオタカ保護基金副代表)

■スペシャルトーク 14時50分~15時50分

「柳生博さんとサシバ、里山、農業
について語ろう」

柳生 博 (日本野鳥の会会長・コウノトリファンクラブ会長)

聞き手：遠藤孝一・川田裕美 (オオタカ保護基金)

■パネルディスカッション 16時~17時

「『サシバの里』づくりを進めるために」

コーディネーター：伊村 努 (栃木県農政部経営技術課)

パネリスト：柳生 博

関澤 昭 (JAはが野市貝地区直売会会長)

小野寺幸絵 (爽菜農園)

入野 正明 (市貝町町長)

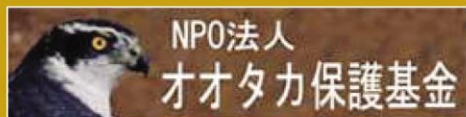
遠藤 孝一 (オオタカ保護基金代表)



主催：NPO法人オオタカ保護基金・市貝町

後援：公益財団法人日本野鳥の会・日本野鳥の会栃木

活動助成：環境再生保全機構地球環境基金



『サシバの里』シンポジウム

2012